

令和2年度 特別支援学校寄贈物品 使用状況報告書 【1年目】

P T A名	静岡県立掛川特別支援学校 P T A
学 校 名	静岡県立掛川特別支援学校 <input type="checkbox"/> 視覚障害 <input type="checkbox"/> 聴覚障害 <input checked="" type="checkbox"/> 知的障害 <input checked="" type="checkbox"/> 肢体不自由 <input type="checkbox"/> 病弱
設 置 部	<input type="checkbox"/> 幼稚部 <input checked="" type="checkbox"/> 小学部 <input checked="" type="checkbox"/> 中学部 <input checked="" type="checkbox"/> 高等部
全校児童・生徒数	262人

1. 使用状況

寄贈物品名	空気清浄機能付ファンヒーター
使用学年及び人数	肢体小学部1～6年、肢体中学部1～3年、肢体高等部1～3年 計33人
使用頻度	年間のうち、10か月間程度
使用状況	<ul style="list-style-type: none"> ・体温調節が難しい児童生徒の近くで、冷風機や温風機として使用。 ・共用スペースでの集団活動時に、冷風機や温風機として使用。 ・冷風機や温風機とともに空気清浄機としても使用。
物品の使用による変化や効果	<ul style="list-style-type: none"> ・昨年度と今年度は、コロナ禍のため、常に教室の窓や扉を開けて換気をしていた。そのため、教室の空調だけでは快適な室温を保つことが難しくかったが、暑い夏の時期には、冷風をあびることで心地よさを感じて活動に集中することができたり、冬場は、布団を敷いて寝ている児童生徒の底冷えや足元の冷えを緩和したりすることができた。 ・持ち運びが可能のため、行事の際には、体育館や会議室などにも運ぶことができ、気温や状況に合わせて様々な場で活用することができた。
今後の活用の見通しや課題	<ul style="list-style-type: none"> ・年間を通して、普段の授業や特別行事などで、幅広く活用することができた。今後も、児童生徒の体調や状況に合わせて空気清浄機、温風機、冷風機として活用していきたい。
その他 希望や所感など	

2. 活用の様子

朝の活動(体操)

登校後、複数人の児童生徒が自立活動室に集まって、ダンスや体操などを行って元気に体を動かしています。
冷風や温風と同時に空気清浄機も作動してくれるので、助かっています。



作業販売会

11月には、学校行事であるふれあいフェスタがあり、高等部が体育館で作業販売会を行いました。当日は、換気をしていたこともあり、少し肌寒かったのですが生徒の近くでファンヒーターを使用し、暖をとることができました。

